

エネルギーシステム 佐々木 一成 九州大学 副学長・主幹教授

1965年京都生まれ。1987年東京工業大学工学部無機材料工学科卒業。1989年東京工業大学大学院理工学研究科原子核工学専攻修士課程修了。1993年スイス連邦工科大学チューリッヒ校工学博士号取得。1995年ドイツ・マックスプランク固体研究所招聘客員研究員。10年間の在欧後、1999年九州大学大学院総合理工学研究科・助教授。2005年工学研究院・教授。2011年主幹教授、2016年副学長。水素エネルギー国際研究センター長、次世代燃料電池産学連携研究センター長を歴任。現在、九州大学副学長（研究推進（脱炭素）、産学官連携・知財）、サステナブル水素研究所・主幹教授。主に、燃料電池などの材料・プロセス研究に従事し、九大「水素プロジェクト」を先導。総合資源エネルギー調査会 水素・アンモニア政策小委員会委員長、脱炭素燃料政策小委員会委員、水素大動脈構想実現会議委員、九大OIP株式会社取締役などを兼務

